



PARS PESSOÃ [個性] ASSISTENCIA [互助] ZELO [熱意]

群馬パース同窓会報

第2号 平成18年6月20日 発行

- 団体名 群馬パース同窓会
- 名誉顧問 学長 小林 功
- 役員 会長：池田 豊 副会長：金谷 泉 書記：小野寺 洋 後藤 裕貴
 会計：松本 圭子、橋 綾子 庶務：影山 朋美、佐藤麻理子
 監査：小山内邦江、武田 香奈 監事：各学年2名
- 事業内容 総会開催 名簿作成 役員会 講演会等
- 事務局住所 〒377-0702 群馬県吾妻郡高山村中山6859-251
- 電話番号 0279-63-3366

群馬パース同窓会 会報発行によせて

会長

池田 豊

大学の同窓会会長の役務について、二年以上がたちました。会長としては至らない点が多々あり、会員の皆さんに大変なご迷惑をおかけしています。

さて、この二年間ですが、大学のほうも、短大から大学に変更となり、同窓会の名称も変更となりました。それにあたり、会則のほうも一部変更があり、今回の会報に掲載してもらったので、確認よろしく願います。

個人としては、卒業して四年がたち、看護業務にもだいぶ慣れてきたところです。ただ、この仕事はゴールがなく、常に勉強していかなくてはいけない仕事なので、勉強嫌いの自分にとってはかなり大変です。そんな時助けてくれるのが、同窓会の人たちです。いろいろな環境で仕事をしている仲間たちの話を聞くだけでいい勉強になりますし、仕事への意欲にもつながります。

今後も群馬パース同窓会として、母校の発展につながるよう努力していきたいと思えます。

入学式挨拶

会長 池田 豊

皆さん、
本日はご入学おめでとうございませう。
今、ここにいらつしやる皆さんは希望で胸を膨らませていくことでしょう。
今日から心新たに、自分で決めた道でまっすぐに進んで行つていただきたいと思えます。

私も当大学の先駆けである群馬パース学園短期大学を卒業した皆さんの先輩であり、かつての自分の姿を重ね合わせております。

さて、当大学は、いうまでもなく高度な専門分野を学び究めていく学び舎であります。しかし、私自身を振り返ればそればかりではありませんでした。

私たちのころの男子寮は四人部屋だったので、テスト間近になるとみんなで一緒に勉強したり、テスト前日の深夜二時頃にグラウンド場まで星を見に行つたりしていました。そのほかにもテレビのチャンネル争いをしたり、部屋の掃除当番をじゃんけんで決めたりと、楽しい学生生活を送ることができました。もつと勉強をしていれば



よかったです、反省させられることもしばしばです。

しかし、多くの友達と夜を徹して議論したり、悩みを打ち明けあつたりしたことも大きな財産となつていきます。

大学での友達は社会に出てからもいろいろとアドバイスをしてくれます。皆さんもぜひ新たな友を見つけ、おたがいに励まし合い、よい学生生活を過ごされることを希望します。

大学での生活は長いようで短いです。目標を持ってしっかり学べば、十分社会で通用する知識を身につけることができます。限られた時間の中でどれだけのことが学べるかは、皆さん次第です。どうか、有意義な学生生活を送って下さい。

同窓会のさらなる発展を

学長 小林 功

皆さん、お元気ですか。

私は岡田了三先生の後を受けて平成十七年四月から学長を拝命しました。群馬大学を卒業して、四十年、母校の内科医として診療、教育、研究に携わってきました。

縁あって学長職に就き一年が過ぎ、これから同窓会のために大学として何ができるか考えている今日此の頃です。

本学は群馬パース学園として、現在、群馬パース大学は看護学科、理学療法学科があり、地域看護学専攻科も残っています。また、ほたか保健福祉専門学校も私共の仲間として参加することになりました。さらに将来構想プロジェクトとして、新学科の設置や大学院等も計画され、皆さんの母校も着々と変わりつつあります。

私が群馬大学に入学した頃は、新制大学として歴史も浅く、内外からあまり注目されていなかったように思いますが、その後多くの人材が育ち、各方面で活躍し大きく飛躍しつつあります。

ひるがえって、わが群馬パース大学も開学の理念である「人間愛」に基づく医療人の育成を目指し、

卒業生の皆さんが活躍の場を広げつつあります。母校に愛着を持ち、学生時代の「心のふるさと」として、誇り得る立派な大学に育って欲しいと願っています。

過日、同窓会の有志の皆さんに集まって頂き、打ち合わせ会を開きました。同窓会総会の充実はもとより、各地区の支部作り、情報交換会や、生涯教育のあり方など話題になりました。

全国のさまざまな病院や施設で活躍している皆さんの姿を紹介したり、母校への思いや苦言を呈したり、いろいろ御意見を頂きたいと思えます。「母校に対する熱き思い」は卒業後、何年、何十年後に沸いてくるものです。同期生の集いも、その近況報告も、母校の歴史と共に、活発になつてくるものです。また、思わぬところで同窓生であることが判り、人間関係の良き絆も生まれます。

私共、教職員一同、出身大学を誇り得るように、一層の努力をする所存であります。

在校生の諸君はもとより、卒業生一人一人の皆さんの御支援御協力を心からお願い致します。

同窓会設立にかかわって

学生部長 梅林 奎子

卒業生の皆様、お元気でご活躍のこととおよろこび申し上げます。

早いものであつたという間の八年間が過ぎました。たまたま私が学長を仰せつかった時に、丁度短期大学一期生の卒業と、また地域看護学専攻科の発足と同時に平成十三年三月の教授会で同窓会設立を提案し、承認を得ました。

ほたか病院に就職した青柳直樹君と専攻科に進学した秋山木の実さん始め、橋本賀子さん、長谷部裕子さん、今井亜弥さん、岩崎友美さん、遠竹裕美子さん達を中心に設立準備委員会を発足させ、総長樋口建介氏、前学長岡田了三先生他教職員のご出席のもとで高崎サンプラッセで設立総会を開催したことが懐かしく思い出されます。

昨年から理学療法学科の卒業生も加入し、短大同窓会も盛会となり、更に平成二十年には大学の卒業生も加入し、大学の同窓会へと引き継がれ、母校への大きな力となつていくことでしょう。

益々のご発展を祈念いたします。

卒業生メッセージ

三浦 聡

平成十六年度看護学科卒業

所属病院

福島県総合南東北病院 ICU勤務

現況

配属部署も変わり、慣れないことばかりです。重症患者が毎日入れ替わりしているなか、夜勤も忙しい日々を過ごしています。

そして、自分一人で患者二、三名の状態を把握しながら、全身状態の管理をしていて責任の重い仕事をしています。

今後の目標

早く仕事に慣れて、看護師としてどんな状況にも適切かつ迅速に対応できるようにしたいです。

中村 尚美

平成十四年度看護学科卒業

所属病院

長野県篠ノ井総合病院 手術室勤務

現況

手術室に移動してまだ一年がたたなくて、毎日、学ぶことだらけです。最近は脳外の手術に付き始めました。

今後の目標

早く一人前の看護師になれるように、日々、頑張ります。

森本 雅幸

平成十六年度理学療法学科卒業

所属病院

美原記念病院 リハビリテーション科

現況

毎日深夜まで仕事に追われています。

最近疲れも見えてきました。六月から病院の診療体制が変わり、リハビリも三六五日体制となり、平日休みになります。日曜日くらい患者さんも休みたいのではないかと最近思っています。

今後の目標

とことん熱いPTになりたい！

群馬パース同窓会会則

第1章 総則

第1条 この会は、群馬パース同窓会といひ連絡運営のため事務局を母校に置く。

第2条 この会は、会員の研修・親睦並びに母校の発展に寄与することを目的とする。

第3条 この会は、群馬パース看護短期大学、群馬パース学園短期大学、群馬パース大学同窓生を持って組織する。

第2章 役員・幹事及び組織

第4条 この会には、次の名誉会員を置く。

- 1、名誉顧問 1名 現母校学長
- 2、顧問 若干名 本会員並びに母校関係者の内から会長が委嘱する。

第5条 この会には、次の役員・幹事及び部を置く。

- 1、役員 会長1名 副会長2名 書記2名 会計2名 庶務若干名 監査2名
- 2、学年幹事(含専攻科)各学年2名。全学年幹事の中から学年幹事長1名、副学年幹事1名を置く。
- 3、部員 1) 広報部 若干名 (内 部長1名)
2) 研修部 若干名 (内 部長1名)

第6条 役員・学年幹事・部員の任期及び選出

- 1、任期は2年とする。但し、学年幹事、部員の再任は妨げない。
- 2、選出は細則により定める。

第7条 役員・学年幹事・部の任務

- 1、会長 会長は会務を総括し、本会を代表する。
- 2、副会長 会長を補佐し、会長に事故ある時はその任務を代行する。
- 3、書記 会の事務全般の任務及び記録・文書の保存等の任務に当たる。
- 4、会計 会の会計全般の任務に当たる。
- 5、庶務 学校との連絡等に当たる。
- 6、広報部 「会報」の発行、名簿の整理、その他の会報の任務に当たる。
- 7、研修部 会員の研修・企画・運営の任務に当たる。
- 8、監査 会の運営全般及び会計し、会の正常な運営を計る。
- 9、学年幹事 学年の名簿整理、学年メンバーへの連絡、学年の取りまとめ。学年幹事会への出席。

第8条 支部及び支部組織

当分の間、この会は支部を置かずに運営していく。

第9条 会の機関と任務

- 1、総会 この会最高決議機関で、会務、決算の報告と承認、事業計画、予算の承認、役員紹介、会則の改正等を行う。年1回定期的に開催する。但し会長が必要と認め時は臨時に開く事ができる。
- 2、学年幹事会 総会に次ぐ決議機関で役員及び学年幹事を持って構成し、会の事業・予算、その他必要事項を審議・検討する。
- 3、役員会 役員を持って構成し、会の事業計画・予算の立案、その他必要事項を協議し、会の運営に当たる。
1) 定例役員会 必要時学年幹事長が出席する。
2) 役員・部長合同会議を開催し、連携協力する。(年2回以上)
- 4、部会・部の任務を果たすために、必要な時、部会を開く。
- 5、この会の目的を達するために、役員が必要と認め時委員会を設けることができる。委員は会長が委嘱する。委員会の目的、権限、任期については役員会が決定する。

第3章 事業

第10条 この会は目的達成のため、次の事業を行う。

- 1、総会の開催
- 2、「会報」の発行
- 3、研修活動
- 4、その他必要と認められた事業

第4章 会計

第11条 この会の会計は、会員の終身会費及び寄付金を持ってこれにあてる。

- 1、終身会費は、20,000円とする。
- 2、終身会費は入学と同時に納入する。
- 3、寄付金運用は役員会で協議する。

第12条 この会の会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

第13条 会計年度終了時に定期監査を受け、その結果を総会で会員には報告し公示する。

第5章 付則

第14条 会員は住所・姓名等一身上の異動があった時、これを速やかに学年幹事または事務局に連絡しなければならない。

第15条 会則の変更は、総会において出席者の3分の1以上の承認を得なければならない。

群馬県 PAZ 高山村

キャンパスの四季をお届けします



まぶしい新緑の季節。



案内板が設置されました。



銀杏（いちろう）が色づき始めた秋。



今年の冬は厳しい寒さでした。

● 事務局からのお願い ●

群馬パース同窓会終身会費納入のお願い

本同窓会は、群馬パース看護短期大学、群馬パース学園短期大学、群馬パース大学の卒業生である同窓会員の皆様の終身会費で運営されております。終身会費未納入の皆様には、同封した振込用紙にお名前ご住所を記入の上、お振り込みいただきますようよろしくお願いいたします。

※学校名変更により、口座名が変更となりましたが、今までに振り込んでいただいた方の終身会費は新口座に納入させていただきます。

卒業生基本情報届の提出についてのお願い

本同窓会では卒業生の名簿等のデータについて、積極的な情報掌握と信頼性の向上を進めております。それに伴い、卒業生とのネットワークを強化し、より親密な関係を築くことを最大の目標に、同窓会会報の発行、同窓会総会を行っております。

つきましては、同封のはがきに必要事項をご記入の上ご返送いただきますようお願い申し上げます。ご提供後は同窓会の取り組み及び会報の配布、総会の案内状、卒業生相互の連絡等に役立てていきたいと思っております。それらにより、母校を身近に感じていただければ幸いです。

なお、皆様にご提供いただいた個人情報につきましては、取り扱いに細心の注意を払い厳重に管理をいたしますのでご理解いただけますようお願いいたします。

